

WHAT IS CLAIMED IS:

1. 投光装置と、対物レンズと、鏡筒と、これら全てを保持するホルダと、直線的に上下動する焦準移動部を備えた焦準本体と、前記焦準移動部に形成され前記ホルダを固定するための取付け部と、備え、

前記ホルダは、前記投光装置を支持する第1の支持部を観察光軸の軸上に備えた第1のホルダ及び前記投光装置を支持する第2の支持部を前記観察光軸の軸外に備えた第2のホルダの一方を選択的に前記取付け部に取付け可能とした顕微鏡焦準装置。

2. 前記第1の支持部は、前記投光装置を丸アリで支持する請求項1に記載の顕微鏡焦準装置。

3. 複数の前記対物レンズを切替え可能に保持するレボルバを更に備え、

前記第1のホルダは、前記レボルバを取付けるアリを前記観察光軸の軸上に有する請求項2に記載の顕微鏡焦準装置。

4. 前記第2の支持部は、前記焦準本体を四つのボルトで支持する請求項1に記載の顕微鏡焦準装置。

5. 前記投光装置に、複数の前記対物レンズを切替え可能に保持するレボルバが取付けられた請求項4に記載の顕微鏡焦準装置。

6. 前記ホルダと前記焦準移動部は、各々が取付け面を有し、前記各取付け面に対してそれぞれ垂直な各壁面同士による当て付けにより位置決めされ、組付けられる請求項1に記載の顕微鏡焦準装置。

7. 前記ホルダと前記焦準本体の間に弾性部材を備え、

前記弾性部材は、前記ホルダにかかる荷重に応じて選択的に着脱可能とした請求項1に記載の顕微鏡焦準装置。

8. 固定部と、上下可動部と、この上下可動部を上方向に付勢する弾性部材とを有し、前記固定部が前記焦準本体に着脱自在に固定される重量バランス部を備えたとともに、

前記ホルダは、前記重量バランス部の前記上下可動部に当接して前記上方向の付勢力の作用を受ける当接部を更に備え、

前記顕微鏡の種類に応じて前記弾性部材の付勢力を選択可能とする請求項7に

記載の顕微鏡焦準装置。

9. 前記重量バランス部は、前記固定部に対する前記上下可動部の移動範囲を規定するストッパを更に備えている請求項8に記載の顕微鏡焦準装置。

10. 前記焦準本体は、ガイド部と焦準ハンドル本体に分離され、
前記ガイド部を選択可能とした請求項1に記載の顕微鏡焦準装置。

11. 前記ガイド部は、前記焦準移動部と前記焦準移動部の枠とから構成され、

前記焦準ハンドル本体は、焦準ハンドルと前記焦準ハンドルの枠とから構成される請求項10に記載の顕微鏡焦準装置。

12. 前記ガイド部と前記焦準ハンドル本体の間に中間ギヤ部を着脱可能に設けた請求項10に記載の顕微鏡焦準装置。

13. 投光装置と、対物レンズと、鏡筒と、これら全てを保持するホルダと、直線的に上下動する焦準移動部を備えた焦準本体と、前記焦準移動部に形成された取付け部と、を備え、

前記ホルダは、前記取付け部に着脱可能に取付けられて固定され、前記投光装置の種類に応じて交換可能である顕微鏡焦準装置。

14. 請求項1に記載の顕微鏡焦準装置を有する顕微鏡。